

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

同友

2013 March

03

Vol.560

Monthly Communication Magazine DOYU

風前老樹奏笙簧

湖東春園王治本
河間書

高原空濶遠山平
膝履名園築乍成
畫檻俯臨紅藕沼
珠簾斜捲赤松城
稻香花靄四時景
雲影泉香了萬古
情飽好清華行樂地
直遙期與鶴同盟

光緒丁亥春二月泚次父西來存承
田中村主屋野路忠於飲能盟陪山光入世樹影松石留即景賦以誌感并序
湖東春園王治本
河間書

煙外好山供水墨

光緒丁亥仲春通
萃香園經營新成游
題一過年題以祥

03 【特集】福岡同友会創立50周年記念 特別企画
創業50年～企業41社に学ぶ「未来への展望」

06 21世紀型 自立型企业づくり
『曲げ』の一工程
に特化する
～自分の『モノサシ』を持つ～
株式会社 上津役製作所

09 物づくり、人づくり、地域づくり **24**
10 支部設立40周年記念事業報告(中央支部/大牟田支部)
12 ようこそ同友会へ
13 新商品ご紹介
14 3月行事案内

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収しこれからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

はみだし Report

21世紀型 自立型企业づくり

(本誌p.06掲載)



株式会社
上津役製作所

代表取締役

小林 正広 氏
(ひびき支部)

小林正広さんは昨年代表取締役に就任しました。受け継いできた技術と、サービスを(株)上津役製作所を必要とくださるすべてのお客様に、提供出来る様に日々考え努力しています。同友会には、代表に就く決意をしてから、先代社長の勧めですぐに入会しました。すべての同友会活動には、「為にならないものは1つも無い。何か1つでも自社に持って帰るんだ。」という気持ちで、副ブロック長を初め例会報告や、さまざまな同友会活動を通じ、今では副支部長という大役を担っています。小林さんの趣味である野球では、いつも全力投球。空手では副師範代として後進の指導に汗を流します。

この熱意と人柄で、社内の若手スタッフを引き付け、技術が継承されていきます。そして、会社と社員と家庭の共立を第一に考える小林さんの、これからの経営を是非皆さんも応援してください。

記事: 貴島 昇

今月の表紙



撮影: 間々田 正行

当ホテルは明治15年、茶房「鶴盟館」として創業しましたが、明治20年に来館した中国の経済使節・王治本氏のすすめで「萃香園」と改名。写真は同氏自筆の書などで、「萃」「香」の文字が読めます。



「私の逸品」 ホテル名「萃香園」由来となった掛け軸
久留米萃香園ホテル 代表取締役社長 川村 芳子 氏

「あなたの写真で表紙を飾りませんか！」

表紙の写真を公募いたします。テーマは「私の逸品」です。詳細は、福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊同友」編集部まで

締め切り…平成25年5月号は平成25年4月1日必着
投稿方法…電子メール、郵送いずれも可

表題に「みんなの広場」とご記載ください。

郵 送 先…福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊同友」編集部
〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
もしくは a_satou@fukuoka.doyu.jp まで

※応募が多数の場合は編集委員会で選考いたします。なお、投稿いただいた作品は返却いたしませんので、ご了承ください。
※表紙に目次が入るため、写真に文字が入ります。ご了承ください。

Information

2013年新入社員合同入社式のご案内

2013年度新入社員のみなさんに向けて中小企業家同友会では、これからの人生の指針になるような記念講演や祝辞で社会人としてのスタートをお祝いすべく、今年も合同での入社式を開催いたします。対象者のいらっしゃる企業のご参加をお待ちしております。

記念講演「一度きりの人生、悔いなく生きる為に」

講 師: **中村 高明** 氏 (株)紀之国屋 会長 (福岡県中小企業家同友会 代表理事)

日 程: **2013年4月1日(月)** 時間: 13時30分~16時30分(受付開始12時45分)

場 所: **福岡県中小企業振興センター 2F大ホール** 住所: 福岡市博多区吉塚本町9-15-2F TEL: 092-622-0011

参加費: 新入社員(1人) **3,500円** 付添者(1人) **1,500円** [経営者、社員]

※参加費は、申込時にお振込みください。

※申込期限: 3月19日(火)

※キャンセル期限: 3月22日(金)

お問い合わせ: 同友会事務局(担当: 井上) TEL / 092-686-1234

創業50年〜企業41社に学ぶ「未来への展望」

前号は福岡大学の合力知工(ちこう)教授による『風雪の100年企業座談会』事前ヒアリングのレポートをご紹介させていただきました。風雪の100年企業の企画の前後に創業50年を超える会員企業はどのくらいあるのだろうか？さっそく調べてみると、なんと284社！我々の仲間に戦後間もない混乱の時代から平成の今日まで激動の時代を生き抜いて来られた仲間が284社もあるなら、ぜひ月刊同友で取り上げてみなさんにご紹介しよう！今回の企画に至りました。100年企業、50年企業に学び、未来への展望を拓きましよう。

調査要項

対象企業：福岡県中小企業家同友会 創業年日1963年3月以前の会員企業 284社
 回答数：41社の回答(回答率14%)

創業50年を超える会員企業の概要

創業年数		業種別		業種別	
300年以上	1	建設業	44	卸売・小売業	88
200年以上	1	不動産	7	繊維・衣服等卸売・小売業	5
100年以上	21	運輸・通信業	6	自動車・自転車小売業	11
90年以上	23	飲食業	4	建築材料、鉱物・金属材料等卸売	13
80年以上	18	宿泊業	4	機械器具卸売業	4
70年以上	15	医療・福祉	3	家具・什器・機械器具小売業	6
60年以上	72	自動車整備業	11	飲食料品卸売業	13
50年以上	133	広告業	1	その他卸売・小売業	35
		娯楽業	2	製造業	86
		理容・美容	3	印刷・同関連産業	14
		廃棄物処理業	2	家具・装備品製造業	6
		ガス業	2	食料品製造業	28
		教育・学習支援	3	衣服、繊維製品製造業	7
		その他サービス業	19	金属製品製造業	7
				その他の製造業	24
従業員・パート数					
300人以上	6				
100人以上	10				
50人以上	25				
30人以上	44				
10人以上	114				
9人以下	85				

- **高度成長期からオイルショック、バブル期、デフレ経済期と環境が変わる中でもっとも特徴的な出来事は何ですか。**
 オイルショック、バブル期の利益を本業外の「投資」に入れ込まなかった事が、このデフレの時期に会社を持ち、耐えている(必要な債権がない)。その時期には社員は今の80%の数で、売上げは今の1.5〜1.8倍くらいあった。
- **オイルショック。原材料が高騰し、また品不足となり生産出来ない日も発生した。**
 規制緩和による自社の新商品開発、並びに他業種からの新規参入。
- **グローバル社会への対応遅れによる、為替リスク等による経営の難しさを痛感。**
 初代の他界。
- **新日鉄八幡のスクラップ化に際して、この分野から撤退した。高速道路にシフトしたが道路公団民営化を機に激減。縮小均衡の連続と、熟練技術者の退職で50年を迎えたものの苦境は続く。どう「つなぎ」継続するかに腐心。**
 デフレ経済期の現在が一番大変。
- **バブルの終期に、取締役の叔父が主要得意先を奪って独立した。有能な社員を連れて出ようとしたが辛うじて食い止めた。**
 プラザ合意による急激な円高。180円/\$ → 79円/\$。2億円の投資後、円高で店は倒産。1億円の負債。
- **三池炭鉱の閉山と、それに伴う地域の急激な人口減少。あと、それに伴う事業部門の廃止。**
 リーマンショック。

■50年以上企業を存続できた理由・戦略は何ですか。

●「大牟田名物饅頭」としての知名度を生かした販売戦略。取引先拡大。

●「お客様に商品を売ると共に信用を売り、信用を売ると共に満足を売れ」父の言葉を実践してきました。常に仕入先、得意先との目線で捉え、社員と共に良いことも悪い事も共有して、経営計画を立ててきた事でしょう。

●①まずは経営理念をしつかり削り、浸透させる事。②上から目線ではなく、社員を立てつつ教(共)育する事。③社長が言いたい事を我慢する事。

●①無理をしなかった(バブル期に)②身の丈以上の経営をしなかった。(見栄を張らなかつた)③銀行、不動産仲介業者の甘い誘いに乗らなかつた。

●学生(顧客)満足を大切にし、学生とのふれあいを欠かさなかつた。それと同時に教職員(従業員)満足を重視している。

●顧客のニーズに応じて、来店集客型店舗↓宅配システム↓再び来店型店舗プラスWebの導入。時代に即応し、また、次々と襲ってくる外的要因に、変化をチャンスと捉えて素早く営業スタイルを変えていった。

●失敗を社員力にてカバー出来たこと!

●新規開拓の継続。過去の先祖の残した資産。世の中の状況に応じて、会社をスクラップ&ビルドした。

●信用と変革。時代の流れに順応する。財務面は常にバランスを意識する。(見栄・プライド等は悪)

●先手必勝

●規模はともかく中核事業を確保できた事。個人としては保証人にならなかつた事。後継者を確保しようという意思があつた。

●地域を大切にし、地域の皆様に信頼され、必要とされる企業、背伸びすることなく、地域と共に歩んだ50年と思う。

●何よりも本業重視を貫いた事だと思ふ。苦しくても事業の合理化に邁進した。経営指針を作成し、社員と共に愚直に実行してきた事が、存続の礎ではないかと思ふ。一昨年に世代交代を果たし、新社長のもとに、今期は新規事業に取り組む。

●本業のみに固執するのではなく、市場が何を求めているのか?本業から派生し、お客様が求める商品、時代が求める商品を開発し、商品化し、収益を上げる事が出来たから。

■世代交代について

世代交代の際に譲り受けた会社の理念の有無は?

有る 20

理念は変えていないか? 新しく作り替えたか?

変えてない	18
新しく作り替えた	1
未回答	1

無い 20

理念は新しく作ったか? 理念は作っていないか?

新しく作った	17
作ってない	3

何代目ですか?

2代目	11
3代目	17
4代目	5
5代目	2
7代目	1
未回答	5

世代交代は世襲によるものか否か

世襲制	32
非世襲	1
どちらも	6
未回答	2

世代交代が上手くいった(上手くいかなかった)理由は何ですか。

●親の苦勞を見てきて、何とかしたいという想いがあつたから。

●2代目、3代目を反面教師として経営。

●ぶれない理念と教職員(従業員)の協力。

●常に「無から有を!」の意識が大勢と思う。また、過去の負債のリスクも受け入れる度量が必要。

●私(67歳)が、子どもの頃から手伝っていた家業で、一人娘なので祖父から「跡継ぎ」と言われ続け反抗できなかった。何でも面白く思う素直さがあつたので、世代交代が上手くいったと思う。

●世代交代当時は「安定した顧客」「十分な利益」があつたから。

●同友会で経営理念を学び、指針を作った事により、今回の世代交代は大変速やかに行われたと思つている。新社長も理念の大切さをよく認識して、良い会社づくりに励んでいる。

●その代ごとに先代や周りの人間が、その後継者のやり方を認めて応援してくれた事。

●個人企業から現在の法人組織に移行する時、先代は代表取締役、小生専務取締役という肩書きで発足した。法人化と同時に、先代から実質的な運営を一任される。

●先代は金融機関との交渉、取引等、経営の部門と大まかに仕事の領域を分け合い、実行予算、原価計算等の各現場での収支を行う事で、経営的な学びを実践でき、先代から指図される事はなかつた。

●父(先代)の右腕の電工がいる。昭和28年入社。現在も活躍中。

●先代(父)が、サッと引いてくれたからだ。

●三代目までは身内で(父↓長男↓次男)、会社を潰してはならないという思いが強かった。後継の二人とも創業者の気持ちで理解出来ている。次代からは全く環境が違うので問題である。経営計画

を活かして継承していきたい。
●タイミングが大切と思う。譲る側の不安の払拭と、受ける側の覚悟。(経営者としての自覚)
●社長は株主企業の中から適宜選出している。

50年企業訪問

一に人格、二に技術の理念を続けて三代目、
ブライダル美容室として百年企業へ(創業84年)

M L美容室ブライダル 代表者 藤 規子氏 (福友支部)

「ML美容室ブライダル」は、現在福岡市内で、婚礼のお支度を中心に、成人式・卒業式などのセットメイク着付けなど、祭事における美容室として特化し、厳しい福岡の美容室業界の中で、他の美容室との差別化を行っています。代表者の藤規子さんに、その歴史をお伺いしました。

祖母が若くして開業

八百屋の娘さんだった藤さんのおばあさんは、十八歳のとき美容師を志して東京へ行き、フランス人が経営する美容学校に入学、卒業して福岡に帰ってからすぐに美容室を開業しました。当時、福岡市内には洋髪美容室は二軒しかな

戦争による休業と再開

く、大変はやっていましたそうです。

第二次世界大戦が始まり、電力事情が悪化すると、高い電圧が必要美容室は営業できなくなり、福岡への空襲もあったため、田舎へ引越すこととなり、終戦となり、美容室の営業もできる時代が



藤さん(右から2番目)と従業員の皆さん



ブライダルに特化した店内にはシャンプー台はありません

到来したときに、幸いにも美容室の設備は空襲を免れていました。しかも、おばあさんはシャンプーなど美容室に必要なものは、穴を掘って埋めていたそうで、それを掘り返して、美容室を再開したそうです。

美容専門学校の開校

美容室を再開すると、その技術を学びたいという人たちが、訪ねてくるようになり、最初は個人で教えていましたが、人数が多くなり、美容専門学校(大村美容専門学校)を開校しました。今では、「ML美容室ブライダル」は「大村美容専門学校」の収益部門という位置づけになっており、この学校の理念が「二に人格、二に技術」で、この理念は言葉をかえて三代続いています。

ブライダル美容室への特化

藤さんのお母様がお店を引き継いで経営していた1978年、「ホテルニューオータニ」へブライダルの美容室として、出店することになりました。この頃は、「ホテルニューオータニ」での結婚は女性のがれでした。これを機に、ブライダル、祭事のセットメイクに特化した美容室へと変わっていき、他の美容室と差別化することができました。

三代目として百年企業へ

三代目となる藤さんは、二代目までと違い、美容師ではありません。普通のOLでしたが、十二位前からお店を手伝うようになり、経営者として、後を継ぐことになりました。経営理念は分りやすく、「お客様の大切な1日を全力でサポートできる人になろう」
・どこに行っても誰と話しても恥ずかしくない人になろう
・向上心を持ち技術を磨こう」としています。内容は変わっていません。お客様のために人格、技術を磨く姿勢は継続しています。
最後に今後迎える百年までやりたいことをお聞きすると、今後は、従業員が責任を持って運営していくお店を増やしていくことと話してくださいました。

『曲げ』の二工程に特化する

自分の『モノサシ』を持つ

金属加工の中でも『曲げ』だけしかない会社、(株)上津役製作所。間もなく50周年を迎えようとしています。その歴史と社長の意気込みを取材しました。



株式会社 こうじゃく 上津役製作所

代表取締役

こばやし まさひろ
小林 正広 氏

ひびき支部

創業 1965年6月
住所 中間市砂山1組
電話 093-245-2238
社員 16名
<http://www.koujak.com/>

会社の沿革

「前身は祖父の小林組という鳶職の会社でした。昭和40年に建築鉄骨をメインとした『上津役製作所』を創業させ、父・正人が初代社長になりました」と語るのは(株)上津役製作所代表取締役の小林正広さんです。昭和45年には北九州市上津役から現在の中間市砂山に移転、昭和49年に設立しました。

当初は鉄骨・門扉・鉄扉などを作っていました。新日本製鐵(現・新日鐵住友)や日本フェロー社からの仕事もあったそうです。しかし、材料を仕入れ、切断・曲げ・熔接・塗装、トレーラーで現場に運搬して据付け・組立て、そして仕上げの作業といくつもの工程を施していくと長い時間が掛かります。「売上げ

取材 月刊同友編集部
文章 菅原 弘
写真 佐藤 愛



は上がりますがスパンが長く、おまけに手形決済。資金繰りが大変だったと父から聞かされました」と小林さん。

ある時「材料支給で『曲げ』だけの仕事を賃加工でやってくれないか」という打診を受けました。資金繰りが大変な折り、「小銭稼ぎにやってみよう」と請けてみました。

切断も溶接もなく、小口ではあるものの現金決済。さらに仕入れ・在庫はありません。「この仕組みはい」と『曲げ』の一工程だけをする業務転換を図ることにしました。昭和58年のことです。時を前後してAMADA社のロールベンダー機E2010という機械を購入していました。「通常ロールベンダー機は3本ロールなのですが、この機械は4本です。高性能な分、広範囲の仕事を請けることができます。ただ扱うにはかなりの技術も要求されます」と小林さんは話します。

高技術で実績伸びる

『曲げ』と一言で言っても、鋼板を曲げて自然なフォルムで丸パイプにしたり、変則コンカル曲げや陣笠曲げなど多種にわたります。高性能の機械に加え、それを使いこなす技術でお客様のニーズに応えるようになり、口コミでお客様が増えていきました。様々な仕事をこなすことで自社のスキルもさらに向上するという好循環も生まれました。業界内で団塊の世代の『曲げ』職人の定年退職で曲げられる人がいなくなったため、同社に発注するケースも増えてきました。『曲げ』だけやる会社はそうありませんし、結構技術が要求されるん

です。設計図や展開図が重要なんですが、これが意外と難しいんですね。この部分もウチが請負いますよ」。今ではマンガ図を描いてもらえば展開図を作ります。難しいと思われる場合には模型を作り実際に展開してみるそうです。それによってお客様が素材を切断し支給してもらい同社が加工します。

前述のように、素材はおお客様の支給となります。ステンレス・銅・アルミ・チタンなど多岐にわたりますが中には『曲げ』に適さない素材もあり『焼き』を入れ直してやったこともあったそうです。「銀もやりました。素材は数百万でしたが工賃は数千円でした(笑)」。

厚さ・伸縮・溶接によるチリ(ズレ)もあれば、もらい錆などのリスクも付きまといまいます。「まさにナマモノですね」と小林さん。それだけに品質管理は責任を持って行います。ミスを全社員でカバーしたことがありました。そうしたことがお客様との信頼関係の構築となり同社50年継続の証と言えそうです。「製造業というより技術を提供するサービス業だと思っています。一品料理のような感じですよ。社員には完成品が営業マンだと常々言っています」。実際には加工した製品がどこに使われるかはわからないことが多いそうです。目に見える

所では、スペースワールド内の新日鐵の高炉のレブリカや福岡ドーム(ヤフオクドーム)の屋根の補強材などがあります。

承継を決意

小林さんは幼い頃、休みもなく働く父親の姿を間近に見て、この仕事は継ぎたくないと思っていました。高校を卒業して、(後継者としてではなく)小遣い稼ぎ・アルバイト感覚で工場に入るようになりました。2年ほどして50歳を迎えた父が突然会社を辞めてしまいました。当時専務の叔母・芙美子さん(現・会長)が社長に就きました。「借金を抱えていましたから、会社を止めるわけにはいきませんでした」と振り返ります。小林さん以後継者になるよう要請するのですが、小林さんは拒否し続け現場で仕事に明け暮れるのでした。そんな小林さんを決断させたのは貴島昇さん(現・取締役)でした。「彼は中学校の後輩です。フリーでいたのでウチに来てもらいました。私の技術を彼に伝え後輩の指導に当たってもらいました」。ある日貴島さんが言いました。「小林さんが社長やらないなら、俺は辞める」。頭どころかではいずれば自分が継がなければいけないという思いもありま



油圧プレス機による加工の様子



取締役 貴島 昇(きじまのほる)氏
(ひびき支部)



取締役会長 小林 芙美子(こばやし ふみこ)氏
(北九州支部)

したが、反面それを否定する甘えた気持ちもあったと述懐します。しかし「大事なパートナーを失ってはこの会社はやっていけない」と思い、承継の準備をすることを決意しました。33歳の時です。

経営指針書の作成

経営の勉強をするため、2代目社長の芙美子さん(北九州支部所属)の勧めで同友会に入会しました。貴島さんも同時に入会しています。

人見知りの小林さんは、なかなか馴染めなかったそうです。「つい数時間前まで作業着で現場にいたのに、スーツに着替え例会に参加している。特にグループ討議で何をしゃべっていいのかわかりませんでした」。次第にいろいろな会員さんから声をかけていただくようになり、時には仕事、時にはアドバイスをいただくようになりました。

そして芙美子さんと一緒に経営指針書作成セミナーに参加しました。「初めは経営命令書になっていましたね。翌年ようやく社内で開催ができるようになりました」。以後毎年発表会を開催しています。社内のベクトルが一致するとともに、そうせざるを得ない状況を作っていると言います。7年の準備期間を経て、平成24年9月、40歳で3

代目社長に就任しました。

ユニークな

新卒採用の試験

技術を修得するにはおよそ3年は要します。しかし中途採用した社員が3年で辞めてしまうケースが出ました。片や新卒採用の面接試験をしました。そこでユニークな試験を行いました。そこでユニークな採用試験を導入してみました。まずは筆記試験とペーパークラフト

の作成です。時間配分は本人次第です。折り方のマニュアルはありませんが、手先の器用さや次の工程を読むセンスが求められます。さらに集団でセッション(会議)してもらい、協調性があるかどうか観ていました。「今年度は期待通りの人材に来ていただきました。ウチの社員は定年まで働いてほしいと思いますし、そういう会社にしていくのが私の使命だと思えます」。

社員共育

社内体制の構築のために就業規則の整備や給与規則を作成しました。広島同友会からの紹介でコンサルの先生に月に1度お越しいただき指導を仰ぎます。

自主的な社員の会として『さく

らの会』を立ち上げました。会社を自分たちで作っていいこうという趣旨の下、何をしたいのか・何ができるのかなどを自由に発言する会議です。「逆に言うところの会で発言しないことは採用されません。自覚を持つてもらいたいと思っています」。こうした動きがルールを、社風を作っていくようです。

自分の『モノサシ』を持つ

今後の展望として新分野への進出も必要だとは考えていますが、まずは本業の『曲げ』の分野で深耕を図りたいと考えています。

取材の最後に小林さんが考える自立型企業について伺いました。

「自社の『モノサシ』をちゃんと持っている会社だと思います。『モノサシ』とは「ウチの会社はこうです」とはっきり言える会社」と定義してくれました。「採算優先ではなくお客様が必要としていることを、自社でできることで貢献する会社です。それが自社が存在する意義だと思っています」。「その『モノサシ』の根底には経営指針書がありますね」の問いには「はい、確かにあります」と力強くお答えいただきました。

取材協力ありがとうございました。



再犯のない社会実現を目指して



が高く、優秀な人間も多くいることを知っており、刑務所は「人財の宝庫」と考えています。

副島さんは長年の保護司の経験から、出所者へ支援を行うことで再犯のない社会を実現し、安心して暮らせる社会づくりを目指しています。

5つの支援

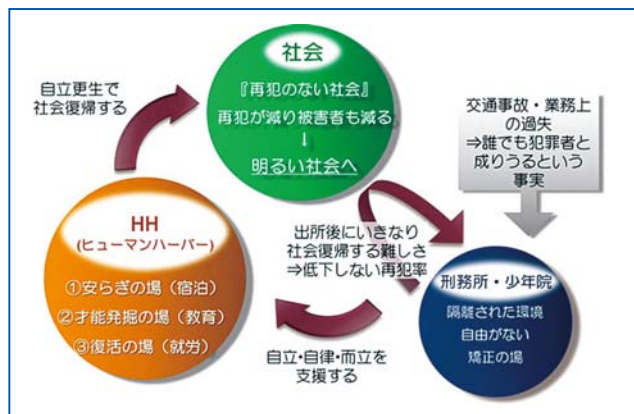
今回、春吉で不動産業を営まれている副島さんを紹介します。副島さんは別事業で新たに会社を立ち上げられました。その取り組みを伺いました。

日本を再犯の無い世界一の治安国家と成す

現在の日本社会は一度失敗した人間に対しては一括して落伍者の烙印が押されてしまい、再起は容易なことではありません。出所者はその最たるものであり、それが再犯率の高止まりにもつながっています。私達は経験上、彼らの中には志

- 1 就労支援（安定した就労・仕事を確保するために）
- 2 宿泊施設支援（再犯を防止するために）
- 3 教育支援（秩序ある人間になる為に）
- 4 相談窓口の提供（支援が直接及ばない人達への間接支援）
- 5 犯罪被害者への救済支援（被害者への支援による社会貢献）

株式会社ヒューマンハーバーは、鉄・非鉄金属スクラップの買取り、電線皮むき事業、産業廃棄物中間処理事業を通して、就労者に対し次の5つの支援を行います。



(株)ヒューマンハーバーの取り組み

株式会社オレンジライフ

代表取締役 副島 勲氏 (南支部)

賛同していただいた同友会の仲間たち

出資金以上の配当はしないというソーシャルビジネスながら、同友会会員の皆様には多くの賛同者にご出資いただき、また鉄・非鉄金属スクラップの有償提供にもご協力いただいております。

これからも皆様のご支援よろしくお願いたします。

株式会社 オレンジライフ
 〒810-0000
 福岡市中央区春吉3-25-28
 TEL 092(761)0093
 FAX 092(711)8182

〈新規事業企業〉
株式会社 ヒューマンハーバー
 (本社)
 〒810-0000
 福岡市中央区春吉3-25-18
 TEL 092(735)3939
 FAX 092(735)3938

(倉庫工場)
 〒811-2124
 福岡県糟屋郡宇美町若草2-17-1
 TEL 092(934)3088
 FAX 092(934)3089

取材・写真 広報情報室 印口 悟

中央支部 40周年記念特別講演会

2013年1月26日(土)ソラリア西鉄ホテルで、中央支部40周年記念特別講演会が開催されました。

講演 ゼロからつくる強い組織と未来

仲間と共に再建する、復興へのビジョンに学ぶ

株式会社八木澤商店 代表取締役 河野 通洋氏

〈参加報告〉

衝撃的な同友会「魂」

福岡安全センター株式会社

代表取締役 内山 守太氏

(中央支部)

あの壊滅的被害を受けながらも、遅く力強く復興へ立ち上がる岩手県陸前高田市で、味噌・醤油メーカーである(株)八木澤商店の河野通洋社長(岩手同友会理事・気仙支部幹事長)の講演は衝撃的でした。

震災前から陸前高田市中心部の商店街はシャッターが下り、このままでは地域がつぶれてしまうとの危機感から、「一社もつぶれない会社づくり」、「雇用を継続させ地



河野 通洋氏

域に人を残す為に「一社に一人新卒を入れる」をモットーに、同友会の結束を図り、日々の活動が行われていました。

また、会社の経営理念実現のために地産地消の取り組みとして、地元産のお米・大豆・小麦を自社製品の醤油、味噌の原料として使用し、更に同友会仲間の酒造メー

カー、地元スーパー、地元飲食店などにも地元産のお米の使用を呼びかけ、その結果、農協へのお米の販売価格より3割から最高5割高い値段で購入されるようになり、地元産の地産地消に尽力されているとのことでした。

ある時、仲間から「どうもA社が危ないらしい!今から直ぐに行ってみてくれ!!」と電話が入ると、夜中に直ぐに駆けつけてA社の伝票や決算書をチェックし、問題点を探しだしては伝票の整理、売上チェック、棚卸や不良在庫の処分、銀行へ提出する再建計画と一緒に作成するなど、私には全く想像できないことが日常茶飯事の同友会活動として実践されていることに、驚きとともに感動しました。

そういう状況の中で2011年3月11日の東日本大震災が発生し、会社・工場・自宅が津波に流されたにもかかわらず、役所に代わって救援物資の配布活動をされ、更に地元会社の社員の雇用を守るために、どうしたら良いかを同友会仲間と相談しながら、一時休業で解雇して「失業保険」を社員に申請させるよりは、「雇用を維持しながら



「地域発展、企業成長の双方に欠かせない『仕事づくり』とは」をテーマにパネルディスカッションが行われました。

会社を存続しなければ駄目だ」「一社も潰すな」と言いながら「雇用調整助成金」の申請を経営者に勧めたとのことでした。

結果的に「雇用調整助成金」で雇用を継続した会社が、現在は事業を再開することが出来て、一時休業して社員を解雇した会社は人手不足で事業再開をできていないのが現状とのことでした。

自分の会社が壊滅的被害を受けたにもかかわらず、冷静に状況判断をして多くの地元企業を救われ

たことに、その先見力と地元愛に満ちた河野社長の人間力と胆力にただただ頭が下がるばかりで、まだまだ私自身の修行が足りないと感じさせられた中央支部設立40周年事業にふさわしい素晴らしい講演会でした。

尚、河野社長にしましては、

2012年11月1日に中小企業家同友会全国協議会から発行された「新・共に育つ」の中に、「社員と共に、東日本大震災を乗り越えて①」、

「再建する、必ず！社員と共に陸前高田に生きる」を投稿され、詳しく記述されていますので、ご購入の上、ご精読される事をお勧め致します。

大牟田支部 設立40周年記念講演会・祝賀会

2013年1月29日(火)大牟田ガーデンホテル 鳳凰の間で大牟田支部設立40周年記念講演会・祝賀会が開催されました。

講演 地域を活かす・人を生かす経営「問う・守る・つなぐ」の実践

有限会社ラピュタファーム 代表取締役 杉本 利雄氏(嘉飯支部)

〈開催報告〉

濱田設備 代表者 濱田 満広氏
(大牟田支部支部長代行)

講演会は来賓、ゲスト、会員140名の参加でした。祝賀会も盛況で80名の参加がありました。

大牟田支部設立40周年事業の企画を提案したのが9月役員会で、企画案を出したのが10月役員会になり、実行委員会が活動を始めたのも10月からでした。振り返ると企画が少し遅かったと思います。周年事業は前年度から企画を立てて入念な準備が必要だったと



講演した杉本氏

思います。しかし、実行委員会を招集してからは、歴代支部長、役員会、次年度役員、事務局の支援を受けて準備は順調に進んだと思います。特に来賓やゲストの招待に関しては、今までになく先方への訪問、案内状の手渡しを徹底したことで、

たくさんの方の出席を賜りました。記念公演は、県内で活躍されている同友会会員ということで杉本利雄産に報告をお願いしました。旧産炭地の田川郡川崎町で果樹園、農園、レストランを経営され、成功されているということで、出席者にはとても興味深い話だったようです。同友会会員以外の方には私たちが同友会で学び実践し、経営に役立てていることを紹介できたと思います。

祝賀会に関しては、脇山大牟田市副市長、西山大牟田市議会議長、

板床大牟田商工会議所会頭、那須荒尾商工会議所会頭など多くの来賓、ゲストの方の出席を賜り盛大に開催することができました。福岡市など都市部の支部と違い、地方の支部は新春祝賀会や周年事業を開催して、地方自治体や商工会、銀行、マスコミなどに同友会の活動、運動を紹介し、宣伝することが大事であり、必要だと思います。

今回の大牟田支部設立40周年事業は大牟田支部だけではなく福岡県中小企業家同友会にとっても、大変有意義な事業だったと思います。



講演会の様子



祝賀会の様子

WELCOME Fresh our partners

新入会員ご紹介

ようこそ
同友会へ



オルト

イラスト、挿絵を得意とする
チラシ・看板デザイン事務所です。

福岡市博多区元町2-2-1-715
TEL 092-586-6919
<http://altd.jp>

代表者 はしづ みれい 橋津 美玲 (福友支部)

イラストを中心に挿絵や似顔絵・キャラクター制作から、チラシや看板制作をしていますデザイン事務所です。今では仕事内容も多岐に渡り、これからの方針について考えているところ、梓書院の田村社長に紹介を受け入会致しました。同友会では経営者として多くのことを学ばせていただきとても感謝しております。「思い」を「形」にする仕事を軸に経営指針書作成にも取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



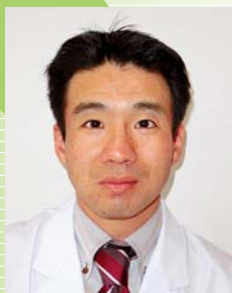
有限会社 三幸工業

鉄鋼加工業・鋼板孔明加工等・
鋼板開先加工・九州における
専門孔明加工業。

北九州市若松区安瀬1-31
TEL 093-751-5575

代表取締役社長 うえき ひでと 植木 秀人 (北九州支部)

北九州市若松区にて鉄骨・橋梁部材に使用される厚板鋼板の孔明専門加工および開先加工等を行っています。入会のきっかけは北九州支部Eブロック長大石社長より紹介を受けました。入会後例会にも参加し、今までにノートに記帳していた資料をもとに経営計画書を作り新年に社内発表を開催することができました。2月の経営指針作成セミナーにて未来へのビジョンと決算書にて社内分析を学びます。必要とされる企業を目指して頑張ります。



株式会社 太陽薬局

保険調剤や市販薬販売等
を行っている調剤薬局です。
福岡市中央区・南区・城南区にて
9店舗展開中

福岡市中央区渡辺通2-2-1 西村ビル1F
TEL 092-712-7762
<http://www.taiyo55.co.jp>

専務取締役 なかじま たかゆき 中島 崇之 (福友支部)

私自身薬剤師として患者さんに服薬指導や健康相談などを日々行っております。経営者としては、店舗展開する中で薬剤師スタッフの研修教育、安定雇用、店舗間マネジメント、将来展望のための営業活動や経理業務まで地域の方々の健康増進に少しでも寄与できればと考えております。本会は、小学校時代同級生の畑中章宏さんの紹介で入会しました。様々な業種の経営者の方々と接することで視野を広げることができる貴重な機会だと思いますので、できるだけ積極的に参加させていただきたいと思っております。



株式会社 フィッチジャパン

「世界をもっと身近に」をモットーに
商社活動を通して、
お客様と世界をつなぎます

福岡市博多区店屋町8-17 博多MSTビル601
TEL 092-263-5733
<http://www.fitcgrp.com>

代表取締役 ふなき ともき 船木 友希 (博多支部)

フィッチジャパンは、臨機応変な総合商社です。「世界をもっと身近に」をモットーに、輸入サポートによるコストダウン、オリジナル商品の開発、輸出サポートによる海外への販路拡大、海外進出サポートによる海外拠点展開、お客様が世界へ羽ばたくお手伝いをさせていただいております。皆様との出会いと学びを通して成長したいと思います。宜しくお願い致します。

新商品ご紹介

有限会社 燻香 けむか 代表取締役社長 西原 礼二 にしはら れいじ (筑紫支部)

燻製醤油『煙熟』誕生のあゆみ

有限会社燻香は平成15年8月に設立、屋号『燻製工房けむか』として九州産の材料および無添加にこだわり、燻製品を製造販売してきました。燻製品というと一般にはハム・ソーセージ・ベーコンとおもわれますが、燻製工房けむかは豆腐・野菜・魚介類など日本の料理に適した燻製品も造っております。



実は昨年5月に同友会(筑紫支部)に入会し、開物成務塾の存在を知りました。ちょうどそのころ、燻製の文化を広める商品『燻製醤油』を考えており、割と軽い気持ちでワークショップに参加したところ、九州大学の湯本教授をはじめ、そこに参加されたいろんな業種の方が自分たちの経験をふまえ、提案されたテーマに真剣に取り組まれている姿に驚ろかされました。そこでワークショップに燻製醤油の提案を申し込み、9月に提案を行いました。15分程度のテーマ説明の後、参加者との質疑応答そのあと湯本教授からびっしりと書かれた3色ボールペンのワークショップ全体のまとめおよびコメントをいただき、各参加者からは中身の濃いアドバイスシートをいただきました。結果としてはおおむね好評で、ワークショップ後の恒例の懇親会では、実際の料理に燻製醤油をかけて、試食をしていただきました。そのようないきさつで、燻製醤油『煙熟』を誕生させることができました。



燻油は嘉永3年(1850年)創業のナカマル醤油醸造元(宗像市神湊)が福岡県産丸大豆と福岡県産小麦を使用してつくった燻油に、オリジナルの桜・椎・檜のチップでじっくり燻製しました。燻製の煙が醤油の香ばしさを引き立たせ、まろやかな味わいを醸し出してくれました。つけ醤油としてお寿司。お刺身に。かけ醤油として焼き魚、パスタ、ピザに。ドレッシングとしてサラダに。

有限会社 燻香

〒816-0842
春日市下白水南3-101
TEL 092-589-5188

<http://www.kemuka.com>



『煙熟』50g瓶入り上代価格525円

21 木 18:30~21:00

ひびき支部・北九州支部
合同3月例会

「3.11」から学ぶ ～生命の尊厳性からの人を生きかす経営～

■ ホテルクラウンパレス北九州

北九州市八幡西区東曲里町3番1号 ☎093-531-7725

■ 田村 満氏 株式会社高田自動車学校 代表取締役 (岩手同友会 代表理事)

人を生きかす経営(労使見解)では「中小企業の存在意義」「生命の尊厳性」、憲章草案では「人を育て、国民や地域の期待にこたえる」と言う一節があります。3.11の時「決して一社もつぶさない、つぶさせない」の言葉に勇気を貰ったのは、その行動が「労使見解や憲章草案の精神そのものだったから」です。この例会では、今も社員・住民と共に奮闘を続けている被災地企業の報告を通じて「経営者の使命と責任」「生命の尊厳性」の本質を学び合います。

21 木 18:20~21:00

筑紫支部
3月例会

社員教育は社長共育 ～どのような社員であってほしいのか、の前にどのような社長であるべきか～

■ 筑紫野市生涯学習センター 筑紫野市二日市南1-9-3 ☎092-923-0416

■ 林田 達氏 株式会社 彩 いろいろどりー 代表取締役 (東支部)

21 木 16:00~21:30

南支部フォーラム

みのり ～ブロック活動2年間の集大成～

■ アークホテルロイヤル福岡天神

福岡県福岡市中央区天神3丁目13-20 ☎092-724-2222

■ 柿元 一徳氏、河津 健一郎氏、平川 祐二氏、藤本 ゆう子氏、若菜 正高氏 (南支部)

支部フォーラムは、ブロック活動2年間の集大成です。例会、ブロック活動とこの2年間で学びあい、築きあげた「みのり」の発表です。

21 木 18:20~21:00

中央支部
3月例会

運転手から社長へ華麗なる転身 ～急成長している創業社長の着眼点に学ぶ～

■ 天神ビル11F 福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920

■ 松永 康隆氏 株式会社ファインロジテック 代表取締役 (中央支部)

古い体質が残る運送業の世界で、新しい運転手像を目指して、企業理念、社員共育に取り組んでいる松永氏。着眼点次第で会社は成長し続ける。その思考について学び、元気を頂くと共に自社経営に活かしましょう！

22 金 18:30~21:00

西支部・福友支部
合同3月例会

環境経営で社員が誇りを持つ会社へ

■ 福ビル9F大ホール 福岡市中央区天神1丁目11番17号 ☎092-716-8021

■ 末竹 哲氏 有限会社日研 代表取締役社長 (西支部)

■ 川添 克子氏 株式会社筑紫環境保全センター 取締役副社長 (福友支部)

①末竹氏 環境ビジネスと環境経営についての違い

②川添氏 「業界の常識は非常識」そこからものの見方(視点)を変え、素晴らしい行動力と実践に裏打ちされた経営スタイルが顧客を変え、社員の意識を変える原動力になっています。それらの見方はお客様から教えてもらった環境の見方、そこからスタートした会社経営の視点をお話していただきます。

25 月 18:30~21:00

女性部委員会
3月勉強会

同友会で学んだことを自社経営に生かす ～同友会ごっこはやめましょう♡～

■ GGソーラービル 福岡市中央区天神3-4-9 ☎092-714-0451

■ 中村 美賀子氏 株式会社メリーグランス 代表取締役 (福友支部)

色彩コーディネーターとして事業を始められた中村さん。毎日営業で歩き回るなか、足を痛めてしまった経験から、女性の足の健康を考えた靴屋を開店しました。その頃に同友会に入会し、先輩経営者から様々な気付きを与えられます。その一つひとつ、理念の共有から増強の考え方まで自社経営に生かし、今日の(株)メリーグランスがあるそうです。なぜ数ある支部の中から福友支部を選んだのか？自身も女性でありながらかつては女性差別をしていた！？…などなど、女性部でしか聞けない話が満載です。

26 火 18:30~21:00

企業連携推進委員会
FAST3月例会

大縁会 ～出会いと対話が連携の第一歩～

■ 福岡県中小企業振興センター 5階 501号

福岡市博多区吉塚本町9-15

■ 石蔵 義孝氏 株式会社石蔵商店 代表取締役 (筑紫支部)

■ 池村 健一氏 株式会社くじらシステム開発 代表取締役 (福友支部)

■ 末竹 哲氏 有限会社日研 代表取締役社長 (西支部)

■ 黒木 義隆氏 はちみつジャム工房BeeBee 専務取締役 (筑紫支部)

■ 浦崎 浩之氏 株式会社まつやホスピタリティ 代表取締役 (北九州支部)

■ 宮野 甲介氏 有限会社宮野建築 代表取締役 (ひびき支部)

FAST会員同士で仕事の内容をもっと深く知りあいましょう。連携したいこと・他社に手伝ってほしいこと・自社が手伝えることを共有することで、連携のシーズを見つけ、新たなビジネスチャンスをつかんでください。

※大牟田支部3月例会は4月11日(木)に日程変更となりました。

IT topics

最新ITの??? クラウドって?

このコーナーでは最新のIT用語をできるだけわかりやすくご紹介いたします。

クラウド、スマートフォン、タブレット??? さまざまな新しいIT用語が飛びかっていますが、経営者の皆様ご存知でしたか? まずはクラウドから。

データを自分のパソコンや携帯電話ではなく、インターネット上に保存する使い方、サービスのことです。以前は、メールは自分のパソコンでメールソフトで受信して閲覧・返信していましたが、いまではスマートフォンや他のパソコンからもブラウザを使ってメールを読み書きできるようになっています。どこにいてもメールの返信ができるので、お客様への対応が良くなったりスピーディーな対応が求められる営業案件にも素早く対応して成績を伸ばすことが可能になりますね。企業を成長させるためにも新しい技術を取り入れることが経営者にとっての急務となっています。次回もわかりやすく解説して行きたいと思えます。

記事:月刊同友編集部 印口 悟



3月行事案内

お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。

お申し込み、お問い合わせは、e.doyu
もしくは、同友会事務局までお願いします。

9日 15:00~17:30

NPO交流・ソーシャルビジネス特別委員会
3月例会

京都のビンテージが生みだす都市再生「都市居住推進研究会のチャレンジ！」

～京都の不動産事業者・建築士・研究者・行政関係者がタッグを組んで、住まい・まちづくりの難題に取り組んでいます～

- 山王マンション1F 特設会場 福岡市博多区博多駅南4-19-5
 - 大島 祥子氏 都市居住推進研究会 事務局/スーク創生事務所 代表 (京都同友会)
- 参加費:500円
共催:NPO法人福岡ビルストック研究会

14日 18:30~21:00

労務管理部(経営労働委員会)
就業規則作成セミナー

第8章～第11章 退職金他

- 天神パークビル 福岡市中央区大名2丁目8-18 ☎092-721-5530
- 古賀 兼吉氏 有限会社こが事務所 取締役 (博多支部)

人間尊重の経営について考え、人を生かす経営(労使見解)の学びと実践の場として、『就業規則作成セミナー』をテーマごとに分けて年間8回開催します。

14日 18:30~21:00

りょうちく支部
3月例会

- 原鶴温泉泰泉閣 朝倉市杷木志波20 ☎0946-62-1140
- 荻野 朱美氏 有限会社たんぼぼ 代表取締役 (りょうちく支部)

14日 18:30~20:30

糸島の集い
ブロック会

- 前原公民館 糸島市前原東2-2-5 ☎092-322-2481
- 役員研修会や増強、設立に向けて

14日 18:30~21:30

青年支部
3月例会

わが社の事業継承

～あなたの会社のバトンを落とさずにつないでいくために～

- グランドハイアット福岡・2Fサバイ
福岡市博多区住吉1-2-82 ☎092-282-1234
- 原田 誠氏 株式会社伸電 取締役相談役 (宮城同友会)
- 佐藤 弘樹氏 株式会社伸電 代表取締役 (宮城同友会)

企業も数年か年月が経つと次世代にいかにか事業を承継していくか?次世代に何を託すのか?何を託されるのか?という問題に直面すると思えます。継承の仕方はそれぞれ企業千差万別。そこで、事業継承を実際に行った報告を通じ、事業を継承するときの苦労や経営における注意点を承継する側、継承される側、双方の視点から報告していただきます。自社の事業承継にむけた整備は整うための意識づけ及び確認と、それに向けた経営指針の作り方・労使見解等、自社に対する同友会の活用方法を知ること参加者の目的とします。

16日 14:00~18:00

新会員フォローアップ部会
第100回新会員フォローアップセミナー

- 福岡県中小企業振興センタービル202会議室
福岡市博多区吉塚本町9-15
- 参加費(新会員¥2,000、応援会員¥1,000)

18日 18:30~21:00

かすや支部
3月例会

同友会で学び社業発展 経営革新とわが社の人財育成

- 同友会全体会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15
福岡県中小企業振興センター 11F ☎092-686-1234
- 樋口 康治氏 株式会社アイル 代表取締役 (筑紫支部)

入会して以来同友会で学び社内で実践した数々の実例や経営革新を受け、同友会の仲間と共に新商品開発した「猿とび太助」及び社員共育についても語っていただきます。

19日 18:30~21:00

筑豊支部・嘉飯支部
合同3月例会

老舗味噌店、3代目女将のイノベーション! 100年企業があと100年続くために

- ユメニティのおがた 福岡県直方市山部364-4 ☎0949-25-1007
- 安藤 久代氏 蛭子屋合名会社 3代目女将 (嘉飯支部)

社員を幸せにしたいと願う強い想いが100年の老舗を変えようとしています。時代と共に変わらなければ老舗といえども生き残っていけない。しかし一方で変えてはいけない創業の精神や感謝の心など大切な想いを学びます。

19日 18:00~21:00

福博支部・博多支部
合同3月例会

夢は必ず実現する 創業期からの苦労を乗り越えて発展のきっかけ ～経営計画書の作成と実践への取り組み～

- セントラルホテル福岡 福岡市中央区渡辺通4丁目1-2 ☎092-712-1212
- 矢頭 美世子氏 株式会社やすや 代表取締役会長 (博多支部)

経営指針作成から始まり、採用から社員教育につながる三位一体の経営の大切さ、社員をパートナーとする労使見解の重要性を学びます。

19日 18:30~21:00

玄海支部
3月例会

正しい倒産の知識

～知らないのとでは大違い、あなたの経営が変わる!～

- 都久志会館会議室 福岡市中央区天神4-8-10 ☎092-741-3335
- 用澤 義則氏 福岡舞鶴法律事務所 弁護士 (玄海支部)

退路を考えずにただ前へ前へと突き進む軍隊は滅亡の道を歩んでいるも同然です。退路をきちんと知ることにより、安心して戦場で戦うことが出来ます。退くための勉強会ではなく、ビジネスという戦場で戦いに勝つための勉強会です。倒産とはなにか?どういうものなのか?どうすれば避けられるのか?実際に倒産した場合に復活の道は?「倒産」についての基本的な知識、対処法などを学びます。

19日 18:00~21:00

東支部
3月例会

経営指針作成からの目覚め!

- ウィズ・ザ・スタイル福岡 福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3941
- 近藤 盛弘氏 株式会社藤電気工事 代表取締役 (東支部)
- 井上 桂樹氏 井上熱帯園株式会社 後継者 (東支部)

経営指針作成セミナー(あすなろ塾)を受け、作成する意義を感じ、気づき、学んだことを話していただきます。具体的には、経営指針書作成後の自分の変化、会社での変化。同友会の学びに対する感じ方。これからの展望などです。

19日 18:30~20:30

久留米支部
3月例会

これからの久留米、これからの経営者

- 萃香園ホテル 久留米市櫛原町87 ☎0942-35-5351
- 青木 忠興氏 西日本新聞社 (久留米総局長)

①西日本新聞社久留米総局長を講師に招き講演をしていただきます。
②経営者として身につけるべきテーブルマナー。



ALHOT PLANNING

HAPPY THINKING

経営サポート & コンサルティング

代表取締役 堤 八恵子

技術士(総合技術監理部門/建設部門)

株式会社 あるほっとプランニング

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2丁目12番26号福岡Dビル2階
TEL 092-482-0808 FAX 092-482-0888
E-mail tsutsumi@udc-ap.co.jp

“幸せ思考”で夢に挑戦-A・U・Hドリチャングループ

- ◆ 経営支援事業 ◆ 事業計画作成 経営管理システム構築 社内研修
- ◆ 夢創造事業 ◆ カルチャー教室 イベント・ワークショップ 販促ツール製作
- ◆ 調査事業 ◆ 都市計画・環境調査 土木・造園設計 地質調査・測量・建物補償調査

豊かな社会を創造する使命を帯びて 素直さ・謙虚さ・向上心を忘れず “幸せ思考”を広め 夢を描き挑戦し続ける



福岡市警園公園再整備

技術と熱意で40年
新しいまちづくりへの
挑戦を続けます



代表取締役 堤 八恵子
取締役 大杉 哲哉



大木町こぼしつとガーデン整備



アーバンデザインコンサルタント
URBAN DESIGN CONSULTANT, INC.
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-12-26 福岡Dビル2階
TEL 092-482-8001 FAX 092-482-8021
http://www.udc-ap.co.jp



福岡市NPO・ボランティア交流センター
「あすみん」(協賛管理)
〒810-0041 福岡市中央区大名2-6-46 福岡市立青年センター5F
Tel.092-724-4801 Fax.092-724-4901
http://www.invc.jp



三浦造園土木建設株式会社

福岡県知事許可(特-22)第94061号

代表取締役 三浦 義孝

〒813-0025 福岡市東区青葉一丁目19番21号
TEL (092) 691-1439
FAX (092) 691-1489
E-mail miura-z@sapphire.bforth.com
携帯電話 090-1082-1036

いつもハートにあかりのある幸せ

代表取締役

北口 剛一



(株)アポロ電気工事商会

〒815-0031 福岡市南区清水3-22-15
TEL 092-561-6988 FAX 092-561-2144
URL http://apolodenki.jp/



株式会社アポロエスバス

〒815-0031 福岡市南区清水3-22-15
TEL 092-561-2180 FAX 092-561-2144
携帯 090-4486-8316 E-mail go@apolodenki.jp



株式会社アスコム

代表取締役

姫島 陽介
Yousuke Himeshima

〒812-0016 福岡市博多区博多駅前3丁目2-6
シティビル5-203[サンシティ不動産(株)内]
TEL 092-204-2800
FAX 092-204-2801
携帯:090-2719-3297
E-mail:ascom@jcom.home.ne.jp

レンタル受付年中無休!
即日発送可能!
計測器・建設機械
のレンタル



「くす耶馬溪の森天然ミネラル水」 「博多山笠の塩」

日本ミネラル株式会社

代表取締役

安武 航
Yasutake Wataru

本社 〒810-0075 福岡市中央区港2丁目3-25 (博多港管理棟ビル)
TEL 092-720-2820 FAX 092-720-2821
携帯 090-4996-2317 E-mail: yasutake@fhkk.com
新宮営業所 〒811-0117 福岡県粕屋郡新宮町上府879-1
TEL 092-962-0673 FAX 092-982-2957
玖珠工場 〒879-4404 大分県玖珠郡玖珠町大字森字小林4088
URL: http://www.n-mineral.jp



Comipura Agent

代表取締役

時枝 憲司
Kenji Tokieda

株式会社 コミプラエーエージェント

〒815-0041 福岡市南区野間3-7-9-102
TEL 092-511-7766 FAX 092-985-6204
E-mail:cae33930@hyu.bbq.jp

プチ すがの

代表 伊藤 今日子

♥携帯 080-5201-5423

博多区中洲4丁目1-13 人形小路 第1きよたけビル地下1F
お店 092-291-7770 メール kyo172@ezweb.ne.jp

GOOD DESIGN INC.

株式会社 グッドデザイン

〒815-0072 福岡市南区多賀1-1-23
モミジアパートメント102号
Tel 092-406-2267
Fax 092-406-2268
Mobile 080-4319-8848
E-mail gooddesign8@yahoo.co.jp

代表取締役

品川 昌弘
Masahiro Shinagawa

◎ 事業内容 ◎

- 内装仕上工事業
- 住宅リフォーム・リノベーション設計施工
- 建築構築物リフォーム・建築物管轄工事
- エクステリア・外構工事
- 屋根工事・設備工事



『花と緑で心に憩いの場を提供します』

株式会社 福岡植木
専務取締役 小柳 博隆

福岡市城南区梅林4丁目11番12号
(Tel) 092-873-1001
http://www.fukuokaueki.com/